



議会だより

Shari Town
Assembly



由仁町役場



南幌町はれっぱ

総務文教常任委員会

道内所管事務調査



古平町たらこミュージアム



余市町役場

No.208 令和7年・2025年8月1日

議会だよりのバックナンバーは
↓↓↓↓↓こちら！



ちいき本棚

<https://cccc.backshelf.jp/?folseq=859>



目次

- P 2…招集会議 専決処分・議決議案・補正予算 など
5月臨時会議 条例・人事案件 など
- P 3…6月定例会議 補正予算・議決議案・条例・
意見書・議会モニターの感想 など
- P 5…一般質問 5名の議員が町政を問う
- P 8…議員研修会報告
- P 9…総務文教常任委員会 道内所管事務調査
- P10…全員協議会・特別委員会報告
- P11…議会モニター懇談会、町民懇談会
「議会まちなかカフェ」開催のお知らせ
- P12…委員会活動報告、編集後記 など

5月招集会議

5月1日

■専決処分

- 町税条例の一部を改正する条例の承認

■工事請負契約の締結

- 光陽東団地C1棟改修工事
8140万円
契約相手 丸七高橋・斜里経常建設共同企業体
- 光陽東団地C2棟改修工事
5060万円
契約相手 丸七高橋・斜里経常建設共同企業体
- ウナベツスキー場索道施設改修工事
1億6500万円
契約相手 日本ケーブル株式会社
- 斜里小学校暖房設備等整備工事
3億2890万円
契約相手 長屋・片山経常建設共同企業体
- 斜里中学校旧校舎解体工事
2億2671万円
契約相手 土橋・河面経常建設共同企業体

■財産の取得

- 庁内LANパソコン等
1523万円
契約相手 北海道市町村備荒資金組合
- 教師用端末等
6088万円
契約相手 北海道市町村備荒資金組合

5月臨時会議

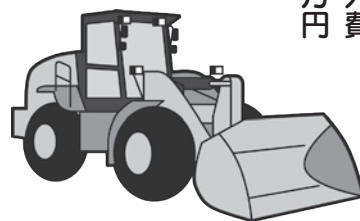
5月9日

■条例

- 斜里町副町長の定数の特例に関する条例の制定について
地方自治法第161条第2項の規定に基づく副町長の定数を2人とするものです。
 - 賛成者 若木雅美、小暮千秋、木村耕一郎、石井博美、今井千春、渡邊誠、金盛典夫、荒木敏則、久野聖一
 - 反対者 佐々木健佑、佐藤広之、海道徹
- 賛成多数で可決されました。

■一般会計補正予算(第1回)

- 斜里デイサービスセンター備品購入費
140万円
- 除雪ドーザー購入費
5800万円



■人事案件

- 斜里町副町長選任の同意を求めることについて
増田 泰(新任)
略歴・昭和41年生まれ
・北海道大学獣医学部卒業
・平成5年斜里町役場採用
無記名投票により賛成多数
(賛成9／反対3)



増田副町長



6月定例会議

6月18～20日

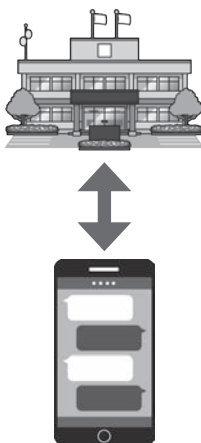
一般会計補正予算 122億967万円 (1億4711万円追加)

【総務】

●デジタル役場整備事業

510万円

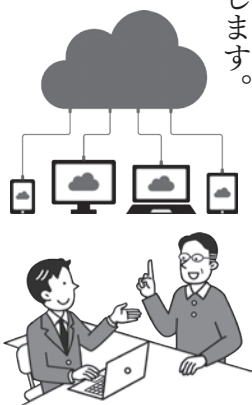
「公式LINE」を活用し、住民がスマホを通じて、場所や時間を気にせず、様々な行政手続きや情報取得を可能にする「デジタル役場」を構築します。



●庁内情報連携基盤整備（DX）事業

2667万円

庁内全体の業務基盤をクラウドベースに移行し、ファイル共有・スケジュール管理、タスク管理等総合的に利用して、庁内DXを推進します。



【教育】

●2ndGIGA推進事業

402万円

校内ネットワーク環境の通信安定性を改善するため、トラフィック制御機器を町内全校に各1台整備します。

●斜里中学校通級指導教室新設事業

132万円

令和7年度に新たに開設された通級指導教室において、教室環境の整備を目的とした備品を購入します。

●部活動地域展開推進支援事業

184万円

当初予算積算時は、生徒を受け入れている団体の指導者個人に対し謝礼金を支払う事業でしたが、学校の状況が大きく変わったこと

から、個人への謝礼金ではなく団体への助成金に変更します。

団体支援 原則週1回 上限10万円

原則週2回以上

上限20万円

資格支援 対象経費1/2

上限5万円

■地方債補正

【追加】

●災害対応ドローン購入事業債

110万円



【変更】

●社会活動振興バス運行事業債

1170万円↓1300万円

■特別会計補正予算

■国民健康保険事業特別会計

(第1回) 15億7524万円

■介護保険事業特別会計

(第1回) 13億1966万円

■後期高齢者医療特別会計

(第1回) 2億1438万円

■企業会計補正予算

■病院事業会計・ナースコール及び連動PHS更新事業 2701万円

■公共下水道事業会計・斜里郡3町し尿等受入施設整備検討業務委託 800万円

議決議案

■総合整備計画

●辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について

5地域

①遠音別

・知床自然センター改修

・ウトロ漁港船揚場施設整備

・公共下水道整備

・除雪トラック整備事業他

②日の出・峰浜

・ウナベツスキー場索道施設他整備

・天に続く道再整備

・除雪機械更新事業

③三井

・除雪機械更新事業

・除雪機械更新事業

- ④富士・越川
- ・除雪機械更新事業
- ⑤豊里・来運
- ・道路保全事業

整備計画 令和7年度～11年度

■工事請負契約

- 橋梁長寿命化修繕(以久科橋)工事

契約金額…6677万円

契約相手 土橋・河面経常建設

共同企業体

- オロンコ隧道坑口落石金網修繕工事

契約金額…1億7710万円

契約相手 斜里・丸七高橋経

常建設共同企業体

■財産の取得

- 取得する財産…ごみ運搬車両

取得金額…1158万円

契約相手 三菱ふそうトラック

・バス(株)

- 取得する財産…その他プラスチック処理機

取得金額…1867万円

契約相手 極東サービスエンジ

ニアリング北海道(株)

- 取得する財産…除雪ドーザー

取得金額…2772万円

契約相手 北海道川崎建機(株)

- 取得する財産…文化ホールワイヤレス装置

取得金額…726万円

契約相手 アビックラボ(株)

■事務受託

- 斜里郡3町し尿等受入施設整備に関する事務受託について

斜里郡3町のし尿等受入施設整備に関する事務の一部を、斜里町が受託するものです。

■意見書

- ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

提出者 小暮 千秋

- 国内農業を犠牲としない日米関税交渉などを求める意見書

提出者 若木 雅美

- 令和7年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

提出者 若木 雅美

- 義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元など教育予算拡充とゆたかな学びを求める意見書

提出者 石井 博美

- 道教委「これからの高校づくりに関する指針」(改定版)を見直しすべての子どもにゆたかな

- 学びを保障する高校教育を求める意見書

提出者 石井 博美

- 地方財政の充実・強化に関する意見書

提出者 金盛 典夫

*可決の上、関係機関に送付しました。

条例

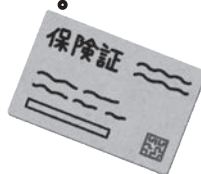
- 町職員特殊勤務手当支給に関する条例の一部を改正する条例について

病院に勤務する診療放射線技師、臨床検査技師、看護師、准看護師

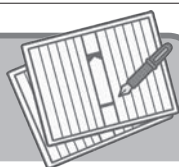
- 斜里町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

国民健康保険法施行令の改正に伴い低所得者の保険料減額の基準が変更されたため適用されます。また、令和7年度より町の保険料率から、北海道が算定する標準保険料率適用に変更になります。

国民健康保険料が変わります。



6月定例会議 議会モニターの感想



渡邊 ケイ子 さん

6月定例会議を視聴した感想を、議会モニターの方に書いていただきましたのでご紹介します。

以前から議員さん4名で活動している「ちょこっとトーク」にも時間が許す限り参加し、議員さんと色々とお話をさせていただきました。今回、6月定例会議では行政側の議案に対して町議会議員さんたちと質疑応答を行う形で進められていました。

私は、6月19日(木)午前中、一般議案の審議を視聴しました。議案に対してもう少し掘り下げて聞く内容があったのではないかと思います。

私たち町民も積極的に議会を視聴して、一人一人の声をあげていく努力をしなければならなかったと思います。



渡 邊 誠 議員

一 般 質 問

6月定例会議

問

部活動の地域移行の方針について

教育長

より良い対応を進めていく

今後の部活動の種類や数は？

問

人口減少に伴い町が全体最適を各学校含めリードしていくべきでは？

教育長

それぞれの学校が判断されるものと考えています。

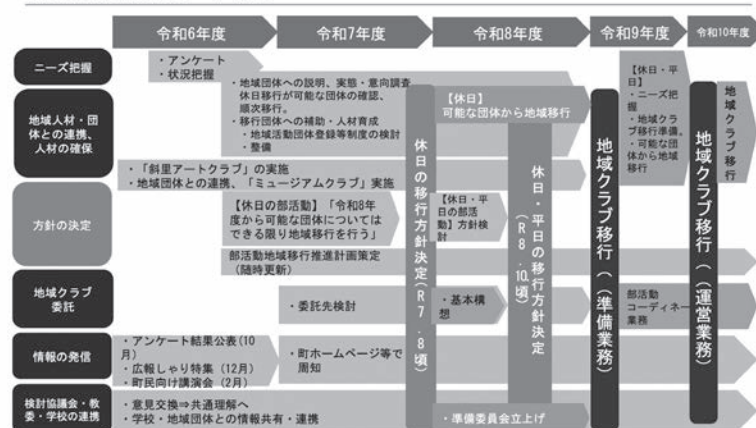
斜里郡3町を含め広域的な部活動のあり方は？

教育長

検討が必要であると考えています。

ウトロの地理的格差のある地域への対応は？

地域移行に向けたロードマップ



教育長

中高生が一貫して活動できる体制作りを進めることにより、子どもたちの活動の可能性を広げることができると考えています。

経済格差への対応は？

問 クラ

保護者負担が増える可能性があると思うが、その対応は？

教育長

格差が生じないよう配慮が必要であると考えています。

問

ウトロ香川坂の歩行者問題について

町長

2月までの解決に向け努力していきたいです



渡邊議員の録画映像をチェック

問題の認識について

町長

交通安全上好ましくない、対策が必要であると認識しています。

対策について

町長

巡回バスの運行を検討しているのと伺っています。

問

署が進めますか？

町長

政策推進課、ウトロ支所で連携して進

めていきます。

問

インバウンド向けの看板の設置を検討いただけませんか？

町長

できるだけ早く解決するよう努力いたします。

問

長期対策でドヒーティングの検討をするために、見積もり金額を試算しませんか？

町長

はい、試算いたします。



冬のウトロ香川坂

問

「5歳児健診」、斜里町ではいつから？

町長

令和8年度までの実施に向けて、情報収集を進めています



5歳児健診、実施に向けて検討中！

問 発達障害の早期発見につながるとして国は2028年度までに全国での実施を目指す方針です。必要性についてどう認識されていますか？

町長 情緒面や集団生活を営むうえで求められる行動面・社会性の発達状況を確認する重要な機会であり、育児環境における



小暮千秋 議員

5歳児健診の必要性について

小暮議員の録画映像をチェック



町長 行政として責任をもって取り組んでいきます。

問 5歳児健診を実施することで就学時の不安軽減にもつながります。課題をクリアしてなるべく早く実施することが必要では？

町長 小児科医の診察体制の確保や受診後の医療や療育体制の確保です。国保病院の小児科出張医と協議を重ねるほか、斜里郡3町で組織する「斜里地域子ども通園センター」でフォローアップ体制を構築していく必要があります。

問 実施するために解決すべき課題は？

早期実施に向けて

課題に対し、保護者が気づきを得る場としても大変意義のある健診と認識しています。



1人で抱えず、まずは相談を！

町長 国はひきこもりの人や家族の支援を強化するため自治体向けの指針を新たに策定しました。斜里町での実態把握は？

町長 地域包括支援センターにおけるケース会議や民生委員の聞き取りなどを通じて把握していますが、全体像については十分把握していないのが実情です。

8050問題の実態把握は進んでいるか

町長

「8050問題」、斜里町の現状と今後の取り組みは？

多角的なアプローチを視野に入れ、支援のあり方を充実させていきます

支援体制と課題は

問 「ひきこもり」や「8050問題」のような複雑かつ複合的な課題に対し、重層的な支援体制整備を進めています。現状での課題は？

町長 関係機関によるケース共有会議を通じて対象者一人一人に対する支援体制を整備し具体的な実践を進めているところで。課題は住民の情報収集や自ら情報発信が

できるような仕組みづくりに十分繋がっていない点です。

親亡き後の不安を軽減するために

問 親御さんが元気にうちに相談支援につながる必要があるのでは？

町長 法人後見に取り組む社会福祉協議会等の関係機関や地域との連携を一層強化し、孤立を生まない地域環境の構築に努めています。

ハチマルゴーマル

【8050問題】

80代の親が50代の子の生活を支えている状態。

背景には長期化、高齢化したひきこもりがあるとされています。

最近では「9060問題」になるケースも。

問

斜里町が助成している網走線バスの運行。停留所、時間の改善はできませんか？

町長

網走市内の交通事業者、関係機関のご意見も伺いながら慎重に検討を進めてまいります。

問

現在斜里町ではバス路線維持のため、以前網走バスが運行していた斜里・網走間のバス運行を1日に1往復行っています。朝の8時30分に斜里バスターミナルを出発して、網走バスターミナルに着くのは9時24分です。最近では網走厚生病院の整形外科が休診となっているため、停留所を網走記念病院（旧こが病院）に変更できませんか？また、病院等受診者が余裕を

問

帰りのバスの時間が12時5分であり、その後はJRで知床斜里駅行き網走駅発が15時21分の便までないため、改良できませんか？

町長

斜里バスに対し再度交渉して検討させていただきたい。

町長

当面、行きはタクシーで行かれて、帰りは「どこバス」を使うなどの考えはあります。

「どこバス」のパンフレットを斜里バスターミナル内に置くことはできると思います。



久野聖一 議員



久野議員の録画映像をチェック



佐藤議員の録画映像をチェック

問

斜里町の最終処分場の状況をどう考えるか！

町長

2メートル超の滞留水は認識しており早期解消に努めます

問

水につかっている最終処分場。早急な調査と適切な対策をすべきでは？

最終処分場の埋立地は、雨水で満たされていて貯水池のような状態です。水中にごみを投入すると、有害物質や細菌の溶出による健康リスクがあり早急な調査と対策が必要です。町の認識と対応を伺います。

問

好ましくないのであれば、原因調査が必要では？

町長

産廃とは建付が異なります。水質検査は毎年ホームページ等公開が義務ですが、平成29年度から載っていません。チェック体制に問題はないですか？

問

水質検査は毎年ホームページ等公開が義務ですが、平成29年度から載っていません。チェック体制に問題はないですか？

町長

ご指摘を受け公開しました。今後は適切に更新していきます。

問

町は2メートル以上の水位を課題と認識していますか？

町長

課題とは考えていません。

問

水の中にあるごみの最終物は安定化に繋がりますか？好ましくはないのでは？

町長

好ましいとは思っていません。



水につかっている最終処分場

問

知床斜里駅開業100年、 歴史と魅力発進機会に

町長

JR北海道と連携して進めます



若木議員の録画
映像をチェック



若木 雅美 議員

知床斜里駅の節目の
イベント支援を

問 JR北海道では、
記念イベントの準備が
進められています。

鉄道ファンや観光客が、
より多く斜里町を訪れる
機会になることから、
支援をする考えはあり
ませんか。

町長 旧観光案内所
スペースの提供
など協力する考えです。

また、町民有志による
連動企画については、
町の支援助成事業を活用
して支援します。

問 多くの鉄道ファンが
訪れます。斜里町の魅力
発信企画をする考えは
ございますか。

町長 JRと町民有志の
企画への支援を行います。

問 JR駅で知床博物館の
移動展を

知床博物館にある斜里の
鉄道についての調査資料を
旧観

光案内所で、斜里駅の
歴史を振り返る移動展
を開催してはいかがでしょうか。

町長 収蔵資料は劣
化や、き損リスクが
高い物が多く、移動展
は困難と考えてお
りますため、11月に斜
里の鉄道史をテーマに
交流記念館で企画展を
開催する予定です。



鉄道の歴史と未来を町民と考える機会に

令和7年度 市町村議会議員研修

「新人議員のための地方自治の基本」(石井議員)

新人議員の研修が
滋賀県大津市唐崎に
ある全国市町村国際
文化研修所において
行われ、2泊3日の
日程で参加受講して
きました。

受講内容は、①
地方自治制度の基
本②地方議会制度
③地方議会と自治
体財政④条例と政
策の審査・立案⑤
これからの地方議
員に期待されてい
ることの五つの課
題について講師か
ら講義をいただき
演習を含め行われ
ました。
全国から132

名の新人議員が出
席し、北海道から
は7名の参加でし
た。

はじめに地方自
治の基本を学び、
条例と政策の審
査・立案ではグル
ープ演習が行われ
5、6名に分かれ
て条例の作成や発
表をしました。
はじめてな事も
あり戸惑いながら
も、みんなで議論
したりしながら演
習問題を取り組ん
できました。
最終日の講演の
なかでは、行政・
政治のDX、「行政
の効率化・住民

の利便性向上」と
いう目的を超え、
民主主義のバー
ジョンアップへ

地方議会を先行
・試行事例として、
活動や記録のデジ
タル化・データ活
用が進む可能性
民主主義の危機
と打開必要性はま
ず「地方」から
技術や知恵を生か
して産官学・住民
と共に歩む民主
主義へと言うこと
で締められました。
今回の研修は大
変有意義な研修で
、これからの議員
活動に活かしてい
きたいと思いま
す。



総務文教常任委員会 道内所管事務調査報告

5月13～15日

■ 由仁町役場

部活動地域移行の取り組みについて

地域移行を含め、実証してきたが今後の課題がある。

- ①指導する人材がいない
- ②少子化に伴う団体種目の維持が困難
- ③自治体も家庭も財政負担が大きい
- ④関係者間の温度差がありすぎる

斜里町も「ヒト・モノ・カネ」の限られた資源の中ですべてを維持することは困難なので由仁町のように、協議会を通じて、関係者や町民そして学校



由仁町役場

■ 南幌町役場

移住定住施策について

人口減少・少子高齢化は全国的な課題であり、斜里町も例外ではない。

南幌町は、子育て支援施策（斜里町も実施）と移住者に対し、宅地購入費200万円の助成をし更に指定した分譲地（北海道住宅供給公社）の宅地価格の50%オフで販売したところ、人口が増加した。令和4年4月人口



南幌町役場

現場の声を聞き、外部に移行できるようにすべきと考える。
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

7366人が、令和7年4月人口8036人、増加率では全国町村で第1位である。

子ども室内遊戯施設「はれっぱ」視察

今後移住定住については、他町村の調査が必要であると感じた。

子ども達の居場所・保護者同士の繋がりの場・まちの賑わい創出など。

開設1年目で入館者数21万2千人で90%が町外からである。



南幌町はれっぱ

■ 古平町役場

「道の駅ふるびらたらコミュニティアム」の取り組みについて視察

2022年建設、古平町複合施設（役場庁舎）かなえーるを視察した。

①道内初のビブレイディ認



古平町役場

証公共施設であり、一般の建物に比べエネルギー消費量を58%削減、電気代等が年間1千万円以上の削減効果がある

②町の防災拠点となる施設

③通常の建物より強い耐震構造、震度6強の地震に耐えられる建物

④積極的な道産材利用、北海道産カラ松を使用

⑤町民に親しまれる複合施設への取り組みは、図書館も入っており長く親しまれる建物を目指している

そのほか、バリアフリー、床暖房、猛暑対策、太陽光パネル方式の窓ガ



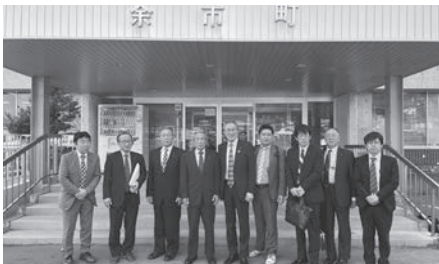
古平町役場

■ 余市町役場

構造改革特区制度を活用した地域振興及び移住定住について

ワインを核とした地域振興である。余市ワインが有名になり、全国からワイン愛好家がワイナリーになりたく、移住して来ており、人口も増加傾向にある。

今後斜里町においても、特区制度を活用した産業の誕生に期待したい。



余市町役場

全員協議会

全員協議会とは、町政全般にかかわる事項や、議会の運営に関する事項などを協議するため、全議員で行う会議です。

〈5/1〉行政組織体制の一部改編について

斜里国保病院は常勤医師不足に加えて、患者数の減少、人件費や物価高騰等が病院経営を圧迫しており、持続可能な運営が危ぶまれています。これらの課題を解決するために「斜里町国保病院・地域包括医療支援室（仮称）」の設置が提案されました。病院改革を強力に推進するため、町長直轄の組織として副町長を室長に充てる副町長2名体制案に対し、議員からは人件費増加の懸念や部長職では不十分なのか、といった疑問が呈されました。行政側は、専門性と迅速な意思決定の必要性を強調し、2年間の時限的な措置として理解を求めました。

〈5/9〉ごみの広域処理について

斜里町を含む1市5町で進めているごみ処理広域化について、中間処理施設の建設候補地の選定等の説明を受けました。今後は住民との合意形成と環境リスクへの配慮が不可欠であり、生ごみの分別を含む処理方式の最終決定が重大な課題であるとの協議内容でした。

〈6/18〉社会福祉法人斜里福祉会への支援策について

財政的に非常に厳しい状況にある斜里福祉会に対し、町は施設の建設費用償還金や機器更新費用等を助成してきましたが、今後も安定した介護サービスを提供し続けるための支援策のあり方について協議されました。各議員からは、資金ショート回避のための具体的な財政支援、経営改善に向けた取り組み、人材確保と組織体制の強化、町の関与のあり方について等、意見が出されました。町としては経営の安定化に向けて、引き続き支援を強化していく方針です。

〈6/19〉エコクリーンセンターの課題への対応と広域化施設整備の進捗状況について

例年6月にエコクリーンセンターの稼働状況や課題について報告を受けています。最終処分場の水位上昇については当初の設計が実際の降水量・降雪量と乖離していることが根本的な原因と認識しており、順次処理中であるとの報告がありました。

また広域での中間処理施設整備について進捗状況を聞きました。今後は建設候補地の意向を最大限尊重しつつ、ゼロカーボンへの取り組みも踏まえて最適な処理方式が決定される見込みです。

斜里町議会議員定数・報酬等 調査特別委員会 報告

斜里町議会では令和6年9月定例会議において「斜里町議会議員定数・報酬等調査特別委員会」を立上げ、多様な人材の参画を促す観点と、議会・議員の活動量を踏まえ、「議員定数」「報酬等」を調査研究しています。7月4日（金）に開催した第7回特別委員会では「町民アンケート」の実施について協議を行い、町民の皆さまの議会に関するご意見・ご要望を伺うことで、今後の調査に活用させていただきます。



アンケートの詳細につきましては内容が決まりましたら周知しますので、その際はぜひご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

議会モニター懇談会

4月8日(火)



ゆめホール知床にて第2回モニター懇談会を開催しました。モニター6名の出席(内1名リモート)をいただき、限られた時間ではありましたが活発な意見交換ができました。



議会モニターからの意見

- ・一般質問が堂々巡りになっている
- ・町長の公約である温浴施設は、維持管理を考えると大きいものは要らないと思う
- ・町内で大型なソーラー建設を行っているが、緑との調和を目指している町として、貴重な資源を守ってほしい
- ・防災備蓄品について、期限が切れたものはどうしているのか
- ・水道料金が携帯電話で確認できたり、町の公式ラインが情報を活発に届けてくれるので、生活しやすくなっていると感じる
- ・部活動の地域移行について、町から正式な話がいまだに無いので気になっている

町民懇談会

4月12日(土)



ゆめホール知床にて町民懇談会を開催し、20名の参加をいただきました。

前半は「議員のなり手不足と定数・報酬について」をテーマに意見交換を行い、後半は3つのグループに分かれて斜里町全般について懇談し、グループごとに内容を発表しました。

参加者からの意見

- ・議員のなり手不足という課題に対して、報酬や定数がストレートにつながるのか疑問に感じる
- ・議員の中で定数を決めるのではなく、正副議長を含めて議員定数審議会のようなものを設置してその中で決定すべき
- ・職業給ではないため、生活が出来る職業として選べないことがなり手不足の根本であるため、定数を減らして報酬を上げるべきだと思う

議会まちなかカフェ 開催のお知らせ

フリートークでの懇談を予定

事前の申し込みは不要

斜里町議会では、議会を身近に感じていただくことを目的に、初の試みとして「議会まちなかカフェ」を右記のとおり開催します。

議員がそれぞれの会場で皆さんをお待ちしておりますので、ぜひお立ち寄りください！

日時・場所：①令和7年8月24日(日) 13:00～16:00
エーコープしゃり店・北側スペース

②令和7年8月25日(月) 15:00～18:00
道の駅しゃり・コミュニティルーム

③令和7年8月26日(火) 14:00～16:00
ウトロ漁村センター・1階大ホール





委員会活動報告

斜里町議会では、常設の4つの委員会が各々の役割を持ち活動しています。それぞれの委員会の活動内容をお伝えします。

産業厚生常任委員会

- 5月1日（第1回）
 - ・道外所管事務調査日程及び候補地について
- 6月10日（第2回）
 - ・6月定例会議に向けた議案説明 他
- 6月18日（第3回）
 - ・国保病院、斜里福祉会の調査について

議会運営委員会

- 4月24日（第18回）～6月19日（第4回）（主なもの）
 - ・招集会議の議事運営について
 - ・議員の派遣議決について
 - ・議会モニターについて
 - ・5月臨時会議の議事運営について
 - ・6月定例会議の議事運営について
 - ・議会報告会について 等々

総務文教常任委員会

- 5月1日（第1回）
 - ・道内所管事務調査打ち合わせ
- 5月13日～15日
 - ・道内所管事務調査実施（由仁町役場・南幌町役場・古平町役場・余市町役場）
- 6月11日（第2回）
 - ・6月定例会議
 - (1)総務部所管案件について
 - (2)教育委員会所管案件について
 - ・道内所管事務調査報告まとめについて
 - ・適確請求書等保存方式（インボイス方式）の廃止等を求める意見書について

議会広報常任委員会

- 6月18日
 - ・208号企画編集打合せ
構成は12ページと決定
- 6月27日
 - ・208号原稿提出締め切り
- 7月8日
 - ・208号グラ原稿の校正
- 7月17日 入稿校了 8月1日発行

お世話になりました！

二度目の登板は、またしても1年（と2カ月余り）という短い期間でした。正直何が何だかわかりません。二度あることは三度ある？と言います。あったときは三度目の正直ですが…。その時は、周りの皆さんが「仏の顔も三度まで」…でしょうねえー。

本当にありがとうございました。

茂木（前）事務局長

議会事務局長が変わります



村上（新）事務局長

よろしくお願いします！

前任の茂木局長から引き継ぎ、奉職して初めて議会事務局の一員になります。これまでの業務とは異なり、目線や立ち位置が変わるため少々戸惑いを感じています。

町民の皆さまがより良い生活を送るために、議会活動を少しでもお手伝いできればと思っていますので、よろしくお願い致します。

編集後記

現在広報委員会ではより見やすいペー
ジ制作を実現するた
めに知恵を絞ってい
ます。

先月号（207号）
から一般質問の文字
数を1ページあたり
1500文字から1
000文字に減らし
ています。お気づき
の方はいらつしやっ
たでしょうか？

今後より『見や
すくわかりやすい広
報誌』を目指して制
作して参りたいと考
えています。
もし、お読みいた
だき、ご意見やアイ
デアがございました
ら、ぜひご意見をい
ただければ幸いです。

広報委員会

荒木敏則、渡邊
小暮千秋、石井博
佐藤広之、海道徹

- ・Facebookで議会の情報を発信中！
- ・ホームページでは、議会インターネット中継、録画配信・会議録、広報も見るができます。

<http://gikai-sharitown.net/index.html>

Facebook



ホームページ



斜里町議会

で検索



発行：斜里町議会 〒099-4192 斜里町本町12番地 ☎(0152) 26-8392〔直通〕 編集：議会広報常任委員会